

2-3 スポーツの振興

■現況と課題

1. スポーツの振興

スポーツ団体の高齢化と会員数の減少や地域ぐるみ、職場ぐるみのスポーツ活動が衰退傾向にあることから、関係団体との連携による魅力あるスポーツ教室・大会を開催し、組織強化に繋げるとともに、町民のスポーツ活動への参加促進を図る必要があります。【1～3】

特に、高齢化が進展していることから、高齢者の健康づくりへの関心が高まっており、老人クラブや自治会と連携し身近なところで日常的に親しむことができる軽スポーツ（ストレッチ、体操、ウォーキングなど）の普及を図る必要があります。【3】

マスメディアによる様々なスポーツに関する報道が氾濫する一方で、身近な地域で行われるスポーツ活動や健康づくりのためのスポーツを普及・奨励する情報が不足していることから、これらをわかりやすく伝えるとともに、参加を促す各種媒体を活用した魅力ある情報を提供することが必要です。【4】

近年、多種多様なスポーツ少年団の活動が活性化され、優秀な成績を収めるなど活躍が期待されていますが、少子化などの要因により中学校での部活動の選択枠が狭まり、継続してできない状況にあることから、好きなスポーツを小中高と一貫してできる体制の整備が求められています。【5】

指導者の確保と技術の向上については、体育指導員を中心に各種研修会の開催や派遣を行うとともに、研修した内容が関係者に伝えられ実践で活かされるよう体育指導員協議会の活性化や組織の強化を図る必要があります。【6】

2. 乗馬普及

「馬の町」としてこれまで「5千人乗馬」を標榜し、JRAや関係団体と連携し、乗馬の普及に努めてきましたが、今後とも乗馬人口の拡大を図るため、特に「子ども」、「障害のある人」、「高齢者」を3つの柱に各種乗馬教室の充実と指導者の養成・確保に努め、健康、情操などそれぞれのニーズに対応した様々な乗馬の活用を関係機関・団体と連携を図りながら取り組むことが求められています。【1～4】

■今後の方向性

1. スポーツの振興

1 地域ぐるみ、職場ぐるみのスポーツ活動を推進するため、スポーツ出前講座の充実を図るとともに、高齢者などが気軽にできるよう、軽スポーツの普及を推進します。【①～③】

2 学校施設の有効活用を図り、身近なところでスポーツ活動ができるよう、学校開放事業の促進に努めます。【④】

3 近年、子どもから高齢者まで気軽にできるスポーツとして、パークゴルフが盛んになっていることから、優駿の里公園にパークゴルフ場を整備します。【⑤】

4 地域で行われるスポーツ活動や健康づくりのため、スポーツの普及・奨励に関わる情報など、スポーツへの関心や参加意欲を高めるための情報提供に努めます。【⑥⑦】

5 スポーツは、こころとからだの健全な発達を促すとともに、明るく豊かで、活力に満ちたたくましい子どもたちを育むことから、小中高と自分のやりたいスポーツを継続していけるよう、関係機関・団体などと連携し、町内中学校での部活動の合同やスポーツクラブの設置など、その体制について検討していきます。【⑧】

6 スポーツ技術の向上を図るため、体育指導委員など指導者の養成と確保を図るとともに、関係団体の交流機会の促進と連携を強化し、各団体の組織の強化を図ります。【⑨～⑫】

2. 乗馬普及

1 乗馬を通してたくましい青少年を育むため、乗馬出前講座など体験学習の充実を図るとともに、家族で楽しめる乗馬の普及に努めます。【⑬～⑯】

2 障害のある人たちなどへの乗馬を通じたアニマルセラピーの取り組みを、「わらしべ乗馬療育センター」や「浦河障がい者乗馬普及・支援会」など関係団体と連携し推進します。【⑰～⑱】

③乗馬を活用した中高年の体力づくり・健康づくりのため、健康乗馬を推進します。【⑳】

④各種乗馬団体の活動支援を行うとともに、これら団体と連携を図り「乗馬ボランティア・バンク」の登録・活用を促進し指導体制の充実に努めます。【㉑～㉕】

■実施事業

- ①スポーツ出前講座の促進
- ②軽スポーツ普及事業
- ③障害者及び高齢者のスポーツ活動への参加奨励（新規）
- ④学校開放事業（再掲）
- ⑤優駿の里公園パークゴルフ場整備事業（新規）
- ⑥学習情報コーナーの活用（再掲）
- ⑦生涯学習だよりの発行（再掲）
- ⑧小中高一貫してスポーツができる体制の検討（新規）
- ⑨指導者研修会などの開催
- ⑩体育団体等補助事業
- ⑪スポーツ少年団活動育成事業
- ⑫浦河町スポーツ大会優勝メダル作成事業
- ⑬各種乗馬教室の充実
- ⑭乗馬出前講座事業
- ⑮ポニー乗馬推進事業
- ⑯レクリエーション・ファミリー乗馬推進事業（新規）
- ⑰乗馬療育推進事業
- ⑱乗馬療育用乗馬の生産・育成・調教などの推進
- ⑲障害者乗馬の医療保険適用の検討
- ⑳健康乗馬推進事業（新規）
- ㉑乗馬競技者の育成
- ㉒乗馬競技大会
- ㉓乗馬ボランティアバンク登録制度
- ㉔エンデュランス競技の開催
- ㉕乗馬環境の集約化の検討